

朝日新聞 > 記事

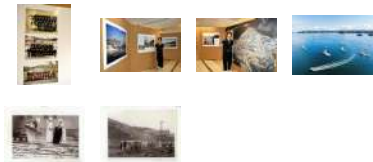
両親を津波で亡くして 宮城・女川出身の写真家が向き合った「故郷」

2026年8月7日 10時00分

柳沼広幸



実家の写真館跡地のセルフポートレート©鈴木麻弓さん



故郷とは――。宮城県女川町出身の写真家、鈴木麻弓さん（48）＝日大芸術学部写真学科准教授＝が、東日本大震災で甚大な被害に遭った女川に向き合った写真展「The Tide's Gift:HOME」（潮の贈り物:故郷）が、町役場のロビーで始まった。念願だった故郷での初めての写真展。25日まで。

麻弓さんは、女川町の海岸近くにあった佐々木写真館の3代目に当たる。2代目で父親の佐々木厚さん（当時72）と、母親の克子さん（当時66）は2011年3月11日の大震災の津波で犠牲になった。15年が過ぎた今も、行方不明のままだ。

写真館は暗室だけを残して流された。祖父の虎猪（こい）さんが1930（昭和5）年に写真館を開いてから、女川の住民らを撮り続けた写真館はなくなった。震災後、父がやり残した仕事の仕上げもあり、女川に通うようになった。

「故郷って何だろう」。33（昭和8）年の昭和三陸地震、60（昭和35）年のチリ地震津波。何度も被害に遭いながら、祖父や父は女川を離れず、写真館を続けた。そして町の人々は何度も町をつくり直してきた。

[PR]

女川で友人や知人、復興していく町の風景を撮った。震災から15年余。撮影した中から、仮設住宅で暮らす人たち、サンマ船、山を切り開いて建つ復興住宅、ドローンで空撮した養殖の漁船、実家の跡地で撮ったポートレートなどを展示した。

親子3代が撮った学校の集合写真もある。女川の海水を使って「ソルトプリント」という技法で制作したセピア調の写真もある。

8日の生涯学習センターでのイベントで、町民に思い出の写真を持ってきてもらい、女川の記憶を語り合う。言葉も添えて新たな作品に仕上げて展示する。町民と作る思い出の写真は、10～11月にパリで開催する写真展に展示する予定だ。

注目の連載記事 →

もっと見る

囲碁タイムライン

流れは一力遼名人、盤石か
芝野虎丸挑戦者はつらい展開
囲碁名人戦



NYTから読み解く世界

データセンターと環境と雇用
と AIに賭けるインドの難題



注目情報

猛暑の影響は食にも波及。

“新しいおいしさづくり”への支援とは

朝日新聞 仙台総局 公式Xアカウント

「写真館は継がなくていい。世界で活躍する写真家になれ」。厚さんは生前、そう言って麻弓さんを応援してくれた。女川の声、写真をパリで展示することは「父の夢をかなえることになる。きっと喜んでくれる」。

故郷とは。「人のつながり、家族のつながり。誰かのために、地域のために。そういう人がいて町になる」。向き合って得た答えだ。

写真展は無料。午前8時30分から午後9時（最終日は午後3時）まで。

有料会員になると会員限定の有料記事もお読みいただけます。

今すぐ登録（1カ月間無料）

ログインする

※無料期間中に解約した場合、料金はかかりません

【この記事の続きが読める】有料記事が読み放題のスタンダードコースが初回1カ月無料！詳しくは[こちら](#)
宅配紙面の購読者なら、ダブルコース半年割がお得です。詳しくは[こちら](#)

関連トピック・ジャンル

トピックス

東日本大震災



関連ニュース

田園地帯にボツンと東横イン
開業10年、新幹線最北端の駅
はいま



600万円ドローン、千人の村が
買ったわけ 隠れたクマも逃
さぬ性能



【横浜駅西口】の街づくり
「偶然の出会い」が生む豊か
さ

平均寿命、躍進の滋賀、転落
の沖縄、短命の青森が集まり
分かったこと



「それ本当に正解か？」軽井
沢でみつけた学校 家入一真
さんの教育論



書店離れの時代、全国チェー
ン宮脇書店の社長がめざす
「最後の砦」



巨額建設費も負担したのに...
LRTから5キロ離れた町が狙う
「恩恵」



こんな特集も

芥

【

インプラントは保険適用？65
歳以上の入れ歯の方は確認…
あんしんインプラント

インプラントは保険適用？65
歳以上の入れ歯の方は確認…
あんしんインプラント

ウェルビーイング生み出す
「横浜駅西口大改造構想」と
は

オンもオフもこの1本あれば
いい。次世代スポーツグラス

ピンチをチャンスと捉えた新
しいおいしさづくりへの支援

今、あなたにオススメ（PR）

@asahi_sendaiさんによるポスト



朝日新聞仙台総局
@asahi_sendai · 8月25日



宮城県の中国事務所が閉鎖へ 直近10
年進出企業なく、役割を終える：朝日
新聞 asahi.com/articles/ASV8S...

《2016年以降は新たな企業進出がなか
った。現地経済の発展や円安の影響で
事務所の運営コストが高騰しているほ
か、徳島県や神戸市が相次いで中国事
務所を閉鎖したことも判断材料になっ
た》

※Xのサービスが混み合っている時など、ポストが表示されない場合があります。Xのログイン状態により、タイムラインに表示される内容が異なる可能性があります。

SNSアカウント

asahi_sendai

朝日新聞仙台総局(X)



アクセスランキング →

もっと見る

読まれています

昨日のトップ5

ネパール洪水、氷河が大崩落か 米地質
調査所「M5.2相当の揺れ」

ネパールで鉄砲水、157人死亡 日本人
5人連絡取れず 氷河崩壊か

ふるさと納税「赤字」19都府県 25年
度、東京都は2255億円に

【写真特集】前衛芸術家の草間彌生さん
が死去、97歳 足跡をたどる

ヒマラヤの氷河「劇的に縮小」 15年ぶ
り調査で要因判明 名古屋大

注目コンテンツ

ご案内

【&Travel】

ヴェルサイユ宮殿と二条城

城旅へようこそ番外編



【&w】

常識破り新食感クロワッサン

このパンがすごい！



【&Travel】

<PR>限定公開で出会う美

にっぽん再発見 東北



【&M】

ジムニー ノマド 販売再開

小川フミオのモーターカー



【&w】

クリエイター夫婦の家づくり

リノベーション・スタイル



好書好日